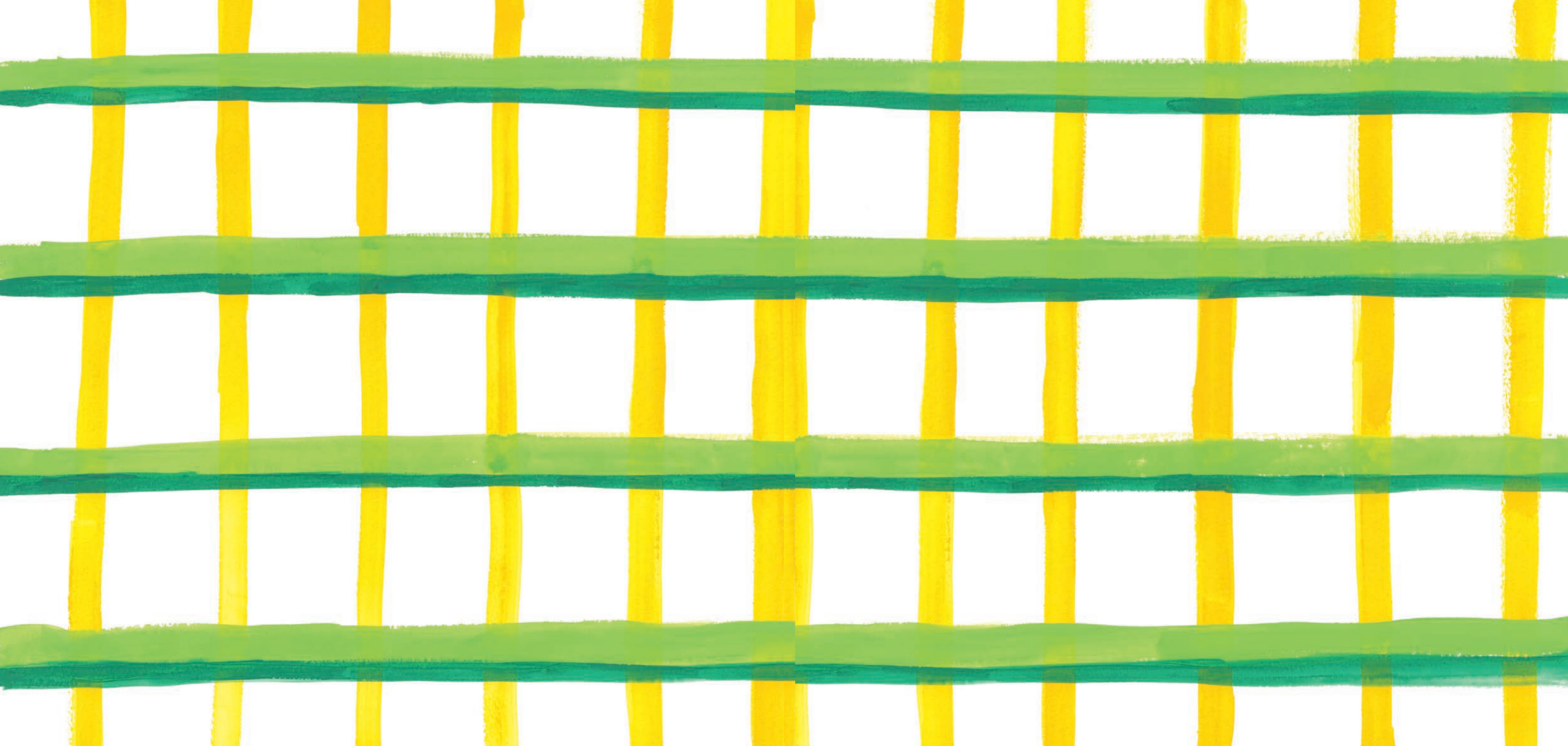


たいようとかぜ みんなのちから

え カワダクニコ





たいようとかぜ みんなのちから



え カワダクニコ

やまのあいだに
どうぶつたちがくらす むらが ありました。
むらのはらっぱは はるになると
あたりいちめん はなが さき、とっても いいかおり。
どうぶつたちにとって じまんのむらでした。

はらっぱには いっけんのいえが たっていました。
うさぎのリエネが おかあさん、
おとうさんと くらす いえです。



うつくしいむらですが、こまったことも ありました。
なつのひざしが ぎらぎら つよすぎて とても あついです。
「かわのみずが すっかりひあがって これじゃあ あそべないね」



ふゆには きたかぜが びゅうびゅう ふきあれます。
「そとにほした せんたくものが とばされてしまう」
みんな ぶるぶる ふるえながら たきびのそばで はなしています。



あるひ むらのあつまりが ありました。
むらを もっと すみやすくする ほうほうを
みんなで さがすためです。
でも よいかんがえは なかなか
うかびません。

リエネは なかよしの
はりねずみのハリーを 見つめました。
「こんにちは、ハリー。また かんがえごと？」
「やあ、リエネ。ぼく、いいことを おもいついたかも！」



つぎのひ、リエネは ハリーのいえに あそびに きました。
はつめいずきなハリーの へやのなかは
おもしろいもので いっぱいです。

「きのういったた いいことって なあに？」

リエネが きくと、ハリーは いっさつのほんを
わたして いました。

「これは でんき について かいてある ほんなんだ。
でんきは つよい たいようのひかりと かぜのちからで
つくれるんだって！」





「でんきが あれば、よるでも いえのなかは あかるいし
おもいどおりに あたたかくしたり すずしくしたり
できるようになるよ。

でんしゃも はしらせられるから、
となりのまちに いくのも らくちん」

「へえ、すごい！ でんきって とっても べんりだね」
ハリーのはなしを きいて、リエネは わくわくしました。



「ためしに ぼくたちで でんきを つくってみようよ」
「いいね。つぎのあつまりで みんなに おひろめしよう！」
リエネとハリーは さっそく ざいりょうを あつめはじめました。



にかいめの むらのあつまりのひ。

リエネがつくってきたのは ちょうのこうさくです。

だいには きらっとひかる いたが ついています。

たいようのひかりが いたに あたって、ちょうのはねが

ぱたぱた うごきました。



ハリーがつくってきたのは ちいさなでんきゅうのついた ふうしゃです。

ふうしゃに いきを ふきかけると、はねが まわって

でんきゅうが ちかちかと ひかりました。

「たいようのひかりと かぜのちからが でんきになったから、

ちょうがうごいたり あかりがついたり したんです」

リエネは みんなに いいました。



ハリーが おおきなこえで よびかけました。

「みんなで ちからを あわせて でんきを つくりませんか？」

リエネも ときどきしながら いいました。

「このむらの たいようのひかりと かぜのちからが やくにたつんです」

しずかに きいていた そんなちょうさんが ゆっくりと たちあがりました。

「みなさん、どうだろう？ わたしたちのむらが

もっと すみやすく なるんじゃないかい」

そんなちょうさんの よびかけに、

むらのみんなも しばらく かんがえてから こたえました。

「そうだなあ。ひとつ、やってみるか」



こうして むらのでんきづくりは はじまりました。
まずは リエネのいえの やねに きらっとひかる いたを ならべ、
ハリーのいえの にわに ふうしゃを
たてることになりました。



むらのみんなで とうばんを きめて、
じゅんばんに すこしずつ じゅんびを すずめていきました。

とうとう かんせいのひが
やってきました。



むらのみんなが リエネのいえに あつまります。
ボタンを おして、エアコンが
うごけば せいこうです。



「さん、に、いち……」



「やった！」

このむらに でんきが きた！」

みんな てを たたいて おおよろこび。

それから むらのひろばには
りっぱなふうしゃが たてられ
いたの ついた やねのいえも
ずいぶん ふえました。

「あついなつも すごしやすくなったね」
おしゃべりする むらのどうぶつたちも
みんな にこにこしています。

でで
かか
けの
とま
は
か
ん
き
さ
さ
け
た
か
か
く
に
ん
し
ん



なんねんもの ときがたち、おとなになったリエネは
むらに でんきのかいしゃを つくりました。
くうきやみずが きれいで みどりいっぱい の じまんのむらは
でんきが たっぷり あるおかげで とても すみやすくなっています。

はらっぱのいえの となりには あたらしいいえが たっています。
リエネが かぞくと くらす いえです。
きょうは リエネのこどもの たんじょうび。
むらの みんなで おいわいです。





そうそう、ハリーは そんなふうに なりましたよ。

いまも リエネと ちからを あわせて むらのみんなのくらしを
やさしく みまもっています。

ReENE



「地域をもっと元気にしたい」
「社会をより良い方向へ導きたい」
「地球環境を少しでも良くしたい」

という想いで私たちは取り組みを進めています。「ReENE（リエネ）」とは、「Re-Creating the Value（未来に、新しい価値を）」と「Edit Next Energy（次の時代を作るエネルギー）」という2つの志を組み合わせた東急不動産の再生可能エネルギー事業ブランドです。豊かな暮らしや自然が次の世代にも受け継がれるように、今だけでなく未来の子供たちのために、クリーンエネルギーを通じて持続可能な社会を、皆さまで実現していきたいです。

企画・編集

平林夏生、木下奈央（東急不動産）
長友重樹、中野賀文、小暮杏奈（東急エージェンシー）
常松心平、西塔香絵（303BOOKS）

制作

東急不動産 インフラ・インダストリー事業ユニット
環境エネルギー事業本部

たいようとかぜ みんなのちから

2024年9月 初版発行

絵 カワダクニコ
デザイン 倉科明敏（T. デザイン室）
発行所 東急不動産株式会社
〒150-0043 東京都渋谷区
道玄坂1-21-1 渋谷ソラスタ
<https://www.tokyu-land.co.jp>
印刷・製本 株式会社シナノ

©TOKYU LAND CORPORATION, KUNIKO KAWADA 2024
Printed in Japan

落丁本・乱丁本はお取替えいたします。
本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は、著作権法上での例外を除き禁じられています。
私的利用を目的とする場合でも、本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは著作権法違反です。

